



PROGRAM



「真夜中のミサ」のためのオッフエルトリウム(奉献唱)

大合唱 セザール・フランク

このオルガンの4つのストップ(裏面参照)のうち、クイントはかなり華やかな音のため礼拝ではほとんど使われないのですが、コンサートなので最後の方で使ってみようと思います。なお、低音(本来は足鍵盤)の部分はアシスタントの直子が弾きます。

桑原良子



ハーブシコード組曲 第2集 第3番 二短調 ヘンデル
十字架につけられ J.S.バッハ
フゲッタを伴う小さな前奏曲 イ短調 BWV895 J.S.バッハ
前奏曲 二短調 F.ワルチンスキー

全て短調の曲です。それぞれが短調ならではの美しいハーモニーで成り立っていますので、この曲を選ばさせていただきました。 寺尾啓子



高き天よりわれは来たれり J.S.バッハ
チェンバロのためのトッカータ A.スカルラッティ

高き天よりわれは来たれり、新しき良きおとづれを汝らに伝えんとて。その良きおとづれの溢るれば、われは歌いて語り告げなん。(降誕節の曲です。) 2曲目はチェンバロ用の曲ですが、今日はオルガンで弾かせていただきます。

太刀掛貴子



パストラレー(田園ふう)第1楽章 J.S.バッハ
ほめたたえよ、力強き主を マックス・ドゥリシュナー

2曲目の「ほめたたえよ、力強き主を」は Max Drischner (ドイツ人 1891~1971)によって作曲された変奏曲です。曲の中に現れる耳なれたメロディー(讚美歌 21;7番)をお楽しみください。

中里由美子



プレリュードとフーガ ヘ長調より プレリュード J.S.バッハ

短大2年生でパイプオルガンの授業を受講し、翌年にオープンキャンパスのスタッフとして弾かせていただいた思い出の曲です。よく響くチャペルでの演奏を楽しみにしています。

桑原直子



いざ来たれ、異教徒の救い主 BWV599 J.S.バッハ
こころよき喜びの声にて BWV751 J.S.バッハ
見よ、バラの花開くを(エッセイの根より) ブラームス
いと高きところには神に栄光 クレプス

作曲家は曲を通して自身の信仰を表現しているように感じます。1曲目はイエスの受難を、2曲目は良き知らせの喜びを、3曲目は穏やかな平安を、そして4曲目では大きなクリスマスの恵みをオルガンの音色と共にお届けできたら嬉しいです!

岩崎裕子



いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV659

小フーガ ト短調 BWV578 J.S.バッハ

1曲目は有名な待降節のコラールです。低音の響きは夜の静寂、旋律は主の降誕を待ち望む神秘的な期待に満ちております。2曲目は旋律の重なりがもたらす響きの美しさをお聴きいただけますと幸いです。

鈴木俊子

